

常任委員会

行政視察

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図るため、先進都市の優れた行政や施設などを視察し、今後のまちづくりに役立てていきます。

【総務委員会】

期日▼平成24年11月

19日～21日

場所▼徳島県徳島市・兵庫県

洲本市・神戸市

内容▼人口減少社会の中、都市間競争に勝ち抜くため、徳島市のシティプロモーションである「心おどる水都・とくしま」発信プラン、及び洲本市が国から地域活性化総合特区の指定を受けた「あわじ環境未来島構想」を視察しました。

徳島市では、各事業主体がそれぞれの方針のもと地域の魅力づくりの情報発信に取り組んでいるため、産官学民が共通意識を持って事業を展開できるように統一した方針を策定しております。



総務委員会行政視察

また洲本市では、地方が主役の持続的成長モデル、「まち」から「むら」への未来モデルづくりに取り組んでおり、いずれも戦略的な成長プランとして大変参考となる事例でありました。

さらに洲本市では、本市の地域防災計画の見直しに資するため、洲本市の地域防災計画について研修しました。

神戸市では、公共施設を中長期的視点で整備・管理する「フアシリティマネジメント推進」について研修しました。将来の財政状況等から推計した投資可能額を基に建替え周期を築65年とするなどの具体的な方向性が示されており、参考となる事例でありました。

議会報編集委員会

行政視察

期日▼平成24年11月

8日～9日

場所▼山形県山形市・天童市

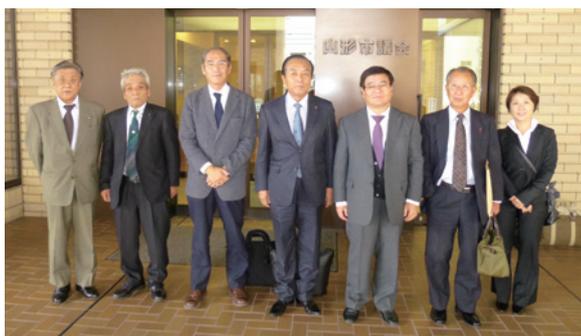
内容▼当委員会は、議会報編集及び議会情報発信の他市の現状を把握し、親しみやすい議会報の作成・分かりやすい情報発信の仕方を学ぶことを目的とした視察を行いました。

山形市では、平成22年6月から本会議のインターネットライブ中継及び録画配信を開始しており、平成24年6月からは予算・決算特別委員会、全員協議会についてもインターネットで配信しています。

また、視覚障がい者向けの議会報発行にも力を注いでおり、点字版や声の議会報に加え、音声コードの読み取り機能による議会報も導入しています。

本市議会も全ての読者のために、より良いサービスを提供できるよう、一層の努力が必要だと感じました。

天童市では、市議会議員の中から選任された6名の広報



議会報編集委員会行政視察

委員が議会報のレイアウトや原稿を作成しています。

また、議会を傍聴された市民の生の声を「市民の声」というタイトルで、毎号掲載しています。市民が知りたい情報の掲載や、活字をユニバーサルデザインの15Q体を使用するなど、市民を第一に考えた議会報の構成に努めており、議会と市民との協働による議会報であると感じました。

今後、視察地での事例を参考に、本市議会においても市民の皆さまに市政や市議会への関心・理解を更に深めてもらうため、より身近な議会報の作成に努めてまいります。

● 議会報編集委員会 ●

委員長 寺久矢

副委員長 柴藤

委員 福原 田原 一伊 夫郎

委員 松口 内 富 雄 清 充

手話通訳者について

耳の不自由な方が本会議の傍聴を希望される場合には、手話通訳者の派遣をいたします。

ご利用の際には、少なくとも一週間前までに議会事務局へお申し込みください。

議会を傍聴してみませんか



詳しくは、議会事務局へ

インターネットの場合は、「土浦市議会事務局」と入力して検索してください。「土浦市議会ホームページ」→「傍聴」で詳しくお知らせしています。

電話 029 (826) 1111 内線 2277  
FAX 029 (826) 3379